

第三次沖縄県生涯学習推進計画（後期）の策定について

生涯学習振興課

1 報告事項

「第三次沖縄県生涯学習推進計画」（後期）平成29年度～33年度

2 事項の説明

(1) 計画の趣旨

- ・「潤いと生きがいのある生涯学習社会の実現」にむけて、第三次沖縄県生涯学習推進計画に基づき、生涯学習振興のための諸施策を推進し「人づくり、地域づくり」に取り組む。

(2) 計画の背景

- ・沖縄県では、平成7年度から生涯学習推進計画を策定し、生涯学習社会の実現に向けて生涯学習関連事業を実施してきた。
- ・本年度は、三次推進計画（平成24年度～33年度）の5年目中間見直し年度として、国や県の動向、社会情勢の変化、県民のニーズに対応した計画になるよう策定する。
- ・後期計画の策定にあたっては、第6期沖縄県生涯学習審議会の提言をできるだけ反映させる。

(3) 計画策定の経緯（H27.8月～H28.11月）

①第6期沖縄県生涯学習審議会（任期：平成27年11月11日～平成29年11月10日）

- ・起草委員会（6回）3/11、4/22、5/26、6/29、8/30、9/27 …全体会への報告書づくり
- ・全体会（4回）11/11、2/9、7/27、10/24 …提言の検討、まとめ
- ・提言手交（第一次提言 平成28年7月27日、第二次提言 平成28年11月2日）

②沖縄県生涯学習推進本部

- ・担当者部会（3回）8/10、3/24、8/25 …計画策定の作業分担など
- ・実務者会議（4回）8/19、2/4、6/22、11/4 …計画後期（案）づくりなど
- ・幹事会（1回）11/14 …計画後期（案）の検討、確認
- ・本部会議（1回）11/16 …計画後期（案）の検討および承認

(4) 計画の構成

- 第1部 生涯学習推進計画の基本的な考え方
- 第2部 生涯学習推進の具体的取組
- 第3部 生涯学習実施機関の充実
- 第4部 生涯学習社会をささえる

3 今後の取組

「第三次沖縄県生涯学習推進計画（後期）」を3月までに各関係機関に配布し、周知を図るとともに、平成29年度から33年度までの5年間本県生涯学習推進の基本計画として位置づけ、生涯学習社会の実現にむけた施策を推進する。

第三次沖縄県生涯学習推進計画(後期)策定の概要

1. 第6期沖縄県生涯学習審議会の提言

次	提言の柱
第一次提言	<ul style="list-style-type: none"> ○「社会の変化」の視点から見直しが求められる。 ○「青少年」と「高齢者」への積極的な対応が必要である。 ○「沖縄県教育大綱」に沿った施策の推進と評価が必要である。 ○「本県における今日的課題」への具体的な施策の展開が必要である。 ○県・市町村における生涯学習の強力な推進と評価が必要である。 ○見直しの尺度として「指標」の設定に努める必要がある。 ○「青少年」の健全育成に向けて事業の焦点化を図る必要がある。 ○「高齢者」の生きがいづくりの環境整備を図る必要がある。 ○「高等教育機関」の活用による学習機会の拡充を図る必要がある。
第二次提言	



2. 国・県の動向、社会情勢、県民のニーズ

【国・県の動向】

- ・中教審答申、教育再生実行会議第六次提言
- ・第2期教育振興基本計画(平成25年6月)
- ・「次世代の学校・地域・創生プラン(平成28年1月)」
- ・沖縄県教育大綱(平成27年11月)
- ・沖縄県教育振興基本計画(平成24年) など

【社会情勢・ニーズ】

- ・18歳選挙権
- ・子どもの貧困対策
- ・高齢化への対応
- ・平和教育

推進計画(後期)への反映



部	第1部 生涯学習推進計画の基本的な考え方	第2部 生涯学習推進の具体的取組	第3部 生涯学習実施機関の充実	第4部 生涯学習社会をささえる
主な反映	<ul style="list-style-type: none"> ・国と県の方向性として ○「第2期教育振興基本計画」 ○「次世代の学校・地域・創生」プラン ○「沖縄県教育振興基本計画」 ○「沖縄県教育大綱」 ○「沖縄県子ども貧困対策計画」 ・社会情勢、提言より ○18歳選挙権への対応 ○ネットワーク型行政の推進 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・追加した取組等として ○「次世代の学校・地域・創生」の取組 ○「子どもの貧困対策」への対応 ○「親のまなびあひプログラム」推進 ○「しまくとぅば推進普及計画」の実行 ○「高齢者の学び」への対応 ○「消費者教育」の事前講座 ○「離島の重要性と交流」への取組 ○「キャリア教育」を一体的取組 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者養成及び研修として ○「沖縄県社会教育主事専門講座」 ○「生涯学習関係職員実践講座」 ・新設のシステムとして ○「沖縄県遠隔講座配信システム」 ・社会教育施設の活用として ○「平和祈念資料館」の活用 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学等の高等教育機関の活用 ○「大学等の活用の視点」追記 ・「リカレント教育」語句の見直し ○→「学び直しの機会」へ ・高齢者の生きがいづくり ○学習プログラムの充実 など